



令和4年4月12日

報道機関 各位

島根大学旧奥谷宿舎 写真展「ハンス・シュワルベ博士がいた頃」
【4月23日～6月26日】

※こちらの写真展は、今年1月に開催予定でしたが、感染症拡大のため延期されていたものです。

◆本件のポイント！

戦前・戦時中に松江市奥谷町に暮らしたドイツ人家族のひとこまをご紹介します。

◆本件の概要

ハンス・シュワルベ博士 (Dr. Hans Schwalbe) は、1939 (昭和 14) 年 11 月から 1945 (昭和 20) 年 8 月まで旧制松江高等学校 (島根大学の前身校) でドイツ語の教鞭をとりました。この間、島根大学旧奥谷宿舎 (旧制松江高等学校外国人宿舎) で、奥様と 3 人の息子たちとともに穏やかに暮らされました。ご家族や市民の方からいただいた写真をもとに、かつて松江の地で暮らしたハンス・シュワルベご一家の様子を振り返ります。

◆概要内容

会 期：2022 (令和 4) 年 4 月 23 日 (土) ～ 6 月 26 日 (日) 10 時～17 時

※土日祝日のみ開館

会 場：島根大学旧奥谷宿舎 (総合博物館分館) 〒690-0872 松江市奥谷町 140

主 催：島根大学総合博物館

※入館無料

※駐車場 2 台分あり

※新型コロナ対策にご協力下さい。

◆本件の連絡先

島根大学総合博物館・會下和宏 (TEL0852-32-9893)

関連 HP <http://sumuseum.blogspot.com/2022/03/schwalbe.html>

【添付資料： あり (1 枚) なし】

島根大学旧奥谷宿舎 写真展

ハンス・シュワルベ博士がいた頃

Dr. Hans Schwalbe in Matsue, 1939 - 1945

ハンス・シュワルベ博士 (Dr. Hans Schwalbe) は、1939 (昭和14) 年11月から1945 (昭和20) 年8月まで旧制松江高等学校 (島根大学の前身校) でドイツ語の教鞭をとりました。この間、島根大学旧奥谷宿舎 (旧制松江高等学校外国人宿舎) で、奥様と3人の息子たちとともに穏やかに暮らされました。

ご家族や市民の方からいただいた写真をもとに、かつて松江の地で暮らしたハンス・シュワルベご一家の様子を振り返ってみましょう。



外国人宿舎に佇むイルゼ夫人 1939



授業を行うハンス・シュワルベ博士



街角で 1941

会期

2022 (令和4) 年 4月23日 (土) ~ 6月26日 (日) (土日祝日のみ開館)

会場

10:00 ~ 17:00 休館日: 平日

島根大学旧奥谷宿舎 (旧制松江高等学校外国人宿舎・総合博物館分館)

〒690-0872 松江市奥谷町140 TEL: 0852-33-7032

※来館者の皆様へのお願い

新型コロナ対策のご協力をよろしくお願い致します。

- ・マスクの着用 / 手指の消毒
- ・非接触型体温計による検温
- ・連絡先のご記入 (代表者のみ)
- ・同時に10名程度を超える場合の入場制限



入館無料!
駐車場2台分あり



主催・お問合せ先: 島根大学総合博物館

TEL・FAX: 0852-32-6496 E-MAIL: museum@riko.shimane-u.ac.jp